

北海道札幌発、老舗飲食店が【冷凍かつ丼の具】を発売

With コロナ時代に大手外食企業が仕掛ける！成長が見込める中食市場参入という挑戦

北海道の外食企業、株式会社フジタコーポレーション(本社:北海道苫小牧市/社長:遠藤大輔)は、2022年12月1日より同社が運営するECサイト「北海道の美味しいものどっさり!!どっさりバスケット(レバンガ北海道折茂武彦社長命名)」にて冷凍 かつ丼の具の販売を開始した。



<https://www.fujita-ec.shop/>

【開発の背景】

かつてんでは3年程前から「いつでも好きな時に簡単に食べられる。」をコンセプトに開発をスタートしていた。創業26年目、同社オリジナル業態「かつ丼、天井の、かつてん」(札幌市にて第1号店創業、現在全国20店舗)は新型コロナウイルスの感染が急速に拡大し始めた2020年初頭より社会問題にも発展した、いわゆる“外食離れ”に伴い店内飲食が大きく落ち込む中、デリバリー、テイクアウト、お弁当販売等に取り組んできた。その取り組みの中で多くのお客様から「もっと手軽に、もっと便利に、温かい状態でかつてんの味を楽しみたい。」という言葉があり開発を加速。かつてん監修「冷凍かつ丼の具」が完成した。



【こだわりポイント】

3年程の開発期間の中でこだわったポイントは「肉の食感」と「卵の半熟感」の2つ。試作段階ではどうしても硬くなってしまう肉の食感を特殊加工を施したことで冷えても柔らかしっとりとした食感に仕上がった。卵の半熟感はレンジによる加熱時間で問題を解決し、レンジで6分加熱するだけで、お店の味が楽しめる満足いくものとなった。発売後もお客様の声に耳を傾け、より求められる商品作りを目指して進化を続けていく。



かつてん 苫小牧総本店

【かつてんとは】

1996年に北海道の札幌市で創業し、現在全国に20店舗(2022年12月時点)。「日本一の丼ぶり屋」を目指し、創業地である北海道の食材にこだわった低価格・高品質の丼ぶりや生そばを提供している大衆丼ぶりのお店。ショッピングセンター内フードコートタイプ、郊外ロードサイドタイプ、ビルテナントタイプの3つの立地に展開。創業以来、老若男女を問わずお子様からご年配の方、会社員、ご家族連れにも楽しんでいただける本格的なかつ丼、天丼、そばを3大看板メニューが並び地域密着型で多種多様で幅広い層のファンを獲得しているのが特徴。



2食入3セット



2食入5セット

【商品規格】かつ井、天井の、かつてん監修「かつ井の具」

- 入数:190g 2食入 / 3Pack セット 価格: 3,866 円(税込)
- 入数:190g 2食入 / 5Pack セット 価格: 6,350 円(税込)
- 保存:冷凍-18℃以下
- 調理時間目安:電子レンジ 600W 約6分

【運営会社概要】

株式会社フジタコーポレーション

<https://www.fujitacorp.co.jp/main/>

- 上 場 :2005年:東京証券取引所スタンダード上場
- 創 業 :1978年創業、45期目
- 資本金 :8億2,595万円(2022年6月30日現在)
- 従業員 :(正社員)102名(2022年6月30日現在)
- 店舗数 :55店舗(2022年8月24日現在)
製造加工所 1ヶ所(2022年8月24日現在)
農 地 1ヶ所(2022年8月24日現在)